

## 安平町地域内交通実態調査結果について

安平町では、昨年12月9日と10日に、皆様のご協力のもと、地域内交通実態調査の住民アンケート調査及びJR駅やあつまバス、町営バス（循環バス、早来地区及び追分地区巡回バス）の聞き取り調査などを実施。その結果がまとまりましたので、概略をお知らせします。

### 1 アンケート調査について

#### (1) アンケートの調査方法

町内2、000世帯を無作為に抽出し、この世帯の各個人に最大4票を送付、記入していただき、郵送により回収を行いました。

#### (2) アンケート調査票の配布及び回収状況

配布数	回収数	回収率
票 3,954	票 1,149	29.1%

#### (3) 調査項目

- ① 個人属性（性別、居住地、自動車免許証及び自家用車保有状況など）
- ② 交通実態（出発地、外出目的利用、交通手段、到着地など）
- ③ 公共交通（町営バスの利用

状況、満足度、改善要望、デマンド交通についてなど）

### 2 JR駅等におけるヒヤリング（聞き取り）調査

#### (1) 聞き取り調査等の方法

JR追分駅、JR早来駅、あつまバス、及び町営バスの利用者を対象にヒヤリング（聞き取り）とカウン

調査場所	ヒヤリング調査による回答数	カウント調査による乗降客数
JR 追分駅	平日：66人 休日：50人	平日：541人 休日：178人
JR 早来駅	平日：66人 休日：50人	平日：243人 休日：93人
あつまバス追分線	平日：66人 休日：50人	平日：92人 休日：0人
町営バス（循環バス）	平日：14人	—
〃（追分地区バス）	平日：13人	—
〃（早来地区バス）	平日：7人	—

下の表のとおりです。

#### (3) 調査項目

- ① 個人属性（性別、居住地、自動車免許証及び自家用車保有状況など）
- ② 交通実態（出発地、外出目的利用、交通手段、到着地など）



### ③ 公共交通（町営バスの利用状況、満足度、改善要望、デマンド交通についてなど）

#### 3 主要課題

二つの住民意識調査を基に現況分析を行った結果、以下の課題が見えてきました。

#### (1) 都市間公共交通の確保

#### ① 早来地区と千歳市間の都市間公共交通の充実

アンケート調査では、あつまバス千歳線の増便希望が74・1%と最も高い状況となりました。

#### ② 追分地区と千歳市との都市間公共交通充実に向けての検討

アンケート調査では、JR千歳線の増便希望が55・6%と最も高い状況となりました。

#### ③ その他都市間公共交通の維持

その他の都市間公共交通では、岩見沢方面や夕張方面など現状維持を求める声が多くありました。

#### (2) 都市間公共交通と町内公共交通の連絡

#### ① 都市間公共交通と町内公共交通の駅アクセスによる円滑な乗り継ぎ

町営バスへの改善要望として、追分、早来の両市街地において、JRやあつまバスに乗り換える時間帯の増便要望が多く、特に早来駅では朝の通学時における駅前の混雑が激しい状況にあるため、その改善策を望む声がありました。

#### ② 特急列車が停車する追分駅と厚真町との連絡が充実している早来駅の活用

早来地区と厚真間はバス交通による連絡が良く、一方追分地区と千歳間はJR交通による連絡が良い。それぞれの駅を拠点とした、連携ある運行経路の要望がありました。

#### (3) 町内公共交通体系の確立

#### ① 町営バスと民間路線バスとの役割分担の明確化

現在、追分から安平、早来

を経由し遠浅間を運行する町営バス（循環バス）とあつまバス追分線における路線が一部競合（追分―早来間）して運行している実情にあり、利用者のほとんどは苦小牧方面などから厚真高校に通学している高校生となっているのが現状となっています。

#### ② 町営バスとスクールバスの連携と一本化

町内を運行するスクールバスは、その運行経路が町内をほとんど網羅する状況にありますが、一方、町営バスについては、早来地区では住民要望により路線が複雑化している現状にあり、追分地区農村部ではバス路線が無い状況にあります。

#### 住民アンケート結果では、9時から正午までの運行時間帯を望む声が多くありました。

#### ③ 町営バスと民間病院等送迎車輛の連携

町内3か所の医療機関では、患者の送迎サービスとして1日4〜5便の無料送迎を行っているが、年間の運行経費は3、813千円となっている。

#### ④ デマンド交通システムや公